

安全データシート (案)

1. 製品及び会社情報

製品名		(化学物質名:酸化マグネシウム)
会社名	○○○○株式会社	
住所		
担当部門	○○○○	
	電話番号, FAX番号	
緊急連絡先	×××事業部	
	電話番号	
推奨用途及び使用上の制限		
推奨用途		鉄鋼・セメント用耐火煉瓦原料、ケミカル用途、食品添加物 排煙脱硫剤、肥料原料等
使用上の制限		ヒューム(fume)が発生する用途での使用禁止

2. 危険有害性の要約

2.1 GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	: 分類対象外
可燃性／引火性ガス	: 分類対象外
可燃性／引火性エアゾール	: 分類対象外
支燃性／酸化性ガス類	: 分類対象外
高压ガス	: 分類対象外
引火性液体	: 分類対象外
可燃性固体	: 区分外
自己反応性化学品	: 分類できない
自然発火性液体	: 分類対象外
自然発火性固体	: 区分外
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 区分外
酸化性液体	: 分類対象外
酸化性固体	: 分類できない
有機過酸化物	: 分類対象外
金属腐食性物質	: 分類できない

健康に対する有害性

急性毒性 (経口)	: 区分外
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入: ガス)	: 分類対象外
急性毒性 (吸入: 蒸気)	: 分類できない
急性毒性 (吸入: 粉塵、ミスト)	: 分類できない
皮膚腐食性／刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
標的臓器／全身毒性 (単回暴露)	: 分類できない
標的臓器／全身毒性 (反復暴露)	: 分類できない
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性（急性）	: 分類できない
水生環境有害性（慢性）	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

2.2 GHSラベル要素

絵表示	無し
注意喚起語	無し
危険有害性情報	無し
注意書き	無し

2.3 再重要危険有害性

水に懸濁した場合アルカリ性（pH≒10）を示し、眼や皮膚に触れると刺激あるいは炎症を起こす場合がある。
多量に経口摂取すると悪心、嘔吐を引き起こすことがある。

3. 組成、成分情報

3.1 単一製品・混合物の区別 単一製品

3.2 化学名又は一般名

成分	濃度または濃度範囲	CAS No.	官報公示整理番号
酸化マグネシウム MgO (Magnesium oxide)	○○%	1309-48-4	化審法：(1)-465 安衛法：公表

4. 応急措置

吸入した場合	多量に吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移動させ、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	製品に触れた部分を水又は石鹼水で十分に流しながら洗浄する。
眼に入った場合	眼球を傷つける恐れがあるため、眼を擦らないで、清浄な水で十分に洗浄し(できればコンタクトレンズをはずして)、直ちに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	清浄な水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

5.1 消火剤	周辺火災の場合は、一般的な消化剤が使用可。
5.2 特定の消火方法	不燃性であり、火災・爆発の危険性はない。
5.3 消火を行う者の保護	消火作業の際は必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項	処理作業の際には保護具(保護メガネ、防塵マスク、保護手袋、保護衣)を着用し、粉塵を吸入したり、皮膚への付着を防止する。
6.2 環境に対する注意事項	飛散したものは掃除機で吸引するか、散水し発塵しないようにして掃き集めて容器に回収する。
6.3 除去方法	粉塵が発生ないように掃き取り、乾燥した空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 取扱い	
技術的対策	皮膚、眼との接触、粉塵の吸入を避けるため、保護具（防塵メガネ、防塵マスク、保護手袋、保護衣）を着用する。
注意事項	取扱いは換気の良い場所で行い、必要な場合は作業場の局所排気を行う。

7.2 保管

適切な保管条件

容器を密閉し、高温・多湿な場所を避けて一定の場所に保管する。
長期間の保管は品質の劣化（吸湿による固結等）を生じるので避けること。

安全な容器包装材料

情報なし

8.1 管理濃度、許容濃度

化学名	管理濃度 (厚生労働省)	許容濃度 (日本産業衛生学会)	許容濃度 (ACGIH)
酸化マグネシウム	設定されていない	設定されていない (2006)	10 mg/m ³ (TWA) (ヒュームとして) (2006)

8.2 ばく露対策

設備対策

取扱いについては、できるだけ密閉された装置・機械または局所排気装置を使用する。

保護具

呼吸器の保護具

防塵マスク

手の保護具

保護手袋(ケミカルグローブ)

眼の保護具

保護メガネ(ゴーグル型)

皮膚及び身体の保護具

保護衣(体の露出部分が少ない長袖作業服等)

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状

固体

色

白色

臭い

無臭

pH

水に懸濁した場合あるアルカル性を示す。(pH≒10)

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

沸点

3600℃

融点

2850℃

分解温度

データなし

引火点

不燃性でありデータなし

発火点

不燃性でありデータなし

爆発特性

不燃性でありデータなし

比重

3.58

溶解性

水 9.8×10⁻³g/L (18℃) [Mg(OH)₂]

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

ハロゲン、強酸と激しく反応する。

10.2 安定性

空気中の水分や二酸化炭素を吸収しやすい。

10.3 避けるべき条件

ハロゲン、強酸から離しておく。

10.4 危険有害な分解生成物

-

11. 有害性情報

急性毒性

多量に経口摂取すると、下痢を起こすことがある。³⁾

皮膚腐食性/刺激性

データなし

眼に対する重篤な損傷／刺激性	眼に入った場合には、充血及び痛みを引き起こすことがある。 ³ 眼を刺激。 ¹⁾
呼吸器感作性／皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	ACGIH (2005年) A4 ⁴⁾ (ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質)
生殖毒性	データなし
特定標的臓器／全身毒性 (単回暴露)	データなし
特定標的臓器／全身毒性 (反復暴露)	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

1 2. 環境影響情報

12.1 生態毒性	
魚毒性	データなし
12.2 残留性／分解性	データなし
12.3 生体蓄積性	データなし

1 3. 廃棄上の注意

管理型最終処分場で処分する。

1 4. 輸送上の注意

14.1 国連番号	該当しない
14.2 国連輸送品名	なし
14.3 国連分類	なし
14.4 容器等級	なし
14.5 海洋汚染物質	該当しない
14.6 輸送の特定の安全対策及び条件	容器が破損しないように、乱暴な取扱いをさげ、水濡れに注意すること。
14.7 緊急時応急措置指針番号	なし
14.8 MARPOL 73/78 付属書IIおよびIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない
14.9 その他の注意事項なし	特に注意する国内規制はない

1 5. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	該当しない
労働安全衛生法	第57条の2 名称等を通知すべき有害物質に該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
船舶安全法	該当しない
航空法	該当しない
港則法	該当しない
消防法	該当しない
海洋汚染防止法	該当しない

1 6. その他の情報

編集日時	作成日	○○○○年○月○日
	改訂日	2016年2月10日

引用文献

- 1) 16716の化学商品 化学工業日報社 (2016年)
- 2) 化学物質総合検索システム(製品評価技術基盤機構)
- 3) 化学大辞典 共立出版 (1997)

4) 国際化学物質安全性カード(ICSC)日本語版 ICSC番号0504

記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものですので、特別な手扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施のうえ、お取扱い願います。